

里庄町
中央公民館

“ちょっと待って！ その電話・メール 詐欺かも!?” 詐欺撃退法のミニ講座

【ねらい】

消費者被害（詐欺や悪徳商法）が後を絶たない昨今、悪質業者の手口も年々巧みになってきている。こうした消費者トラブルを防ぐために、最新の詐欺や悪徳商法の手口に詳しい、現役の消費生活相談員を含む講師（劇団）から詐欺撃退法を学び、対処できるようにしたい。

参加者の中から2名の方が、寸劇に出演。台詞を読むのにも力がはいる。



劇団の中には、現役の消費生活相談員も含まれ、最新の詐欺の手口に詳しい。



「ミシンの無料点検」の話にのったら、強制的に高額なミシンを買わされることに！！寸劇で被害にあう様子を、わかりやすく演技する「みやこ一座」。



【効果】

「こんな電話がかかってきたことがある。」「テレビで健康食品の通販を見て、購入しようと思ったことがある。」など、身近におこった出来事が、結果的に詐欺被害につながることを知った。参加者からは、この講座に参加してよかったと感想をいただいた。「みやこ一座」は、詐欺被害のいくつかの事例を寸劇でわかりやすく紹介し、被害にあわないポイントやクーリングオフの説明もした。また、参加者の中から寸劇に協力してもらい、参加型の講座でより身近に感じてもらえたと思う。なお、今回の講座は、岡山県消費生活センターから講師派遣を依頼したので、講師料は無料。ゼロ予算での、楽しく充実した講座を開催することができた。

『城見っ子広場』 インドア雪合戦

◆ねらい(解決したい地域課題)

子どもを取り巻く環境は、オートメーション化され便利さを追求するような社会状況を呈しています。のどかな城見地域においても、外遊びの減少、一人遊びの増加の傾向が見られます。そこで、社協城見支部と共催して、子どもの生活力を高める事業を計画いたしました。今、子ども達に大切なことは、各種の体験を増やすこと、仲間とのコミュニケーションを図ることだと考えます。

◆活動の様子



みんなが楽しむためには、
約束を守ること！
最初のルール説明を真剣に
聞いていました。

お父さんと一緒にないと動けな
かった保育園児。後半には、ひとり
で走り回ったよ。



横から回り込むなど、ゲームをする中
で、動きに多様性が出てきた。体験から
体得！！



まとめ
一つの活動が終わるとふりかえるこ
との大切さがわかったかな！！



◆効果

インドア雪合戦実施2年目です。「子どもの生活力を高める」という狙いで、「城見っ子広場」において実施しました。チーム対抗での雪合戦！1年目は、球を投げる役の子が多かったが、今回は、チーム内で作戦をたてている光景があったり、球を味方に送る役、かかんに旗を取りに行くなどの積極性が見えていました。

引っ込み気味の保育所園児が、1回戦目には、お父さんと手つなぎで球をなげ、なんと2回戦目では、一人で走ったり、球を投げたりしていました。もちろん、自信にあふれ、表情も「ぼく、走ったよ」と得意顔！！あきらかに、体験することの効果だと感じます。

浅口市学力向上 No.1 プロジェクト事業

夏GAKUサフリ

2018 in 中央公民館



『電気を上手に使おう』の講座から

ねらい・内容

学校教育と社会教育が連携して、児童生徒に多様な学習の機会を提供して、児童生徒の学力向上を図ることをねらいとしています。

また、中学校区の小・中学校の児童生徒が交流することで、小学校間の連携や小学校と中学校の連携を推進しています。

具体的には、8月1日～4日に浅口市中央公民館にて、市内の小学生を対象に11講座を開設して、希望する興味ある講座を受講します。

今年は206名、延べ参加人数は662名でした。

また、市内の中学生・高校生を、学習ボランティアとして募集して小学生の学習支援を行います。ボランティア参加人数40名、延べ参加人数59名でした。



できるのが
楽しみ！

《児童の作文》

『省エネは、地球温暖化などにとっても大切だと分かりました。』『電気の使い方がDVDを見たりしてよく分かったので省エネや地球温暖化など今日習ったことを色々な所で活用して、進んで省エネに取り組み地球温暖化などを防ごうと思いました。』『電気の手順な使い方が分かったので、家でもやってみたいなと思いました。』『ペットボトルライトをみんなで作ることができたので、楽しかったです。』

成果・まとめ

受講内容は分かりやすいように工夫されています。児童は、知らなかったことが分かり満足しています。ペットボトルライトの工作も意欲的に楽しく取り組んでいます。

さらに、ただ単に知識の習得だけでなく、習ったことを今後の生活に積極的に生かそうとしていて、大変有意義な体験となっています。